



お客様の家づくりを独自の保証で守る

# OM 総合保証の住宅保証制度

地域に愛され、地域に貢献できる工務店を目指して、  
地域工務店ネットワークで完成を保証します。

家づくりの途中で施工工務店が倒産。この時、お客様の家は完成せず多額のローンだけが残る、という最悪のケースにまで至ることもあります。「ウチに限って住宅トラブルはない」とは誰もが言えません。OM 会員工務店が加入する OM 総合保証の住宅保証制度は、万が一施工工務店が家を完成させられない時に引き継ぎ工務店が代わって完成させるもので、地域工務店に安心して家づくりを任せていただけるように作られた保証制度です。

また、厳しい検査基準で優良工務店を表彰する「優良工務店表彰制度」を設け施工のミスを防ぐ他、社内検査という手法を取り工務店内の施工技術の向上にも貢献しています。

複合的に組み立てられた制度により、OM 総合保証制度は完成度の高い家づくりを支えているのです。

1

施工工務店が完成を遂行できない時、加盟工務店が引き継ぎ完成させます。

2

優良工務店表彰制度で厳しい検査基準を設けて、施工ミスを防ぎます。

3

社内検査を行うことで、現場監督の施工技術のレベル向上に繋げます。



# OM 会員工務店の 「家づくり」日本一を目指す

OM 総合保証の検査基準は、地域工務店の家づくりの品質と管理力の向上に繋がります。

OM 総合保証では、2002年より建物瑕疵保証を設け厳密な施工検査を実施していました。その後 2009 年に瑕疵担保履行法が施行された際の基準がこれまで独自に作り上げたものよりも低く、品質維持向上のために、瑕疵保険の検査とは別に「品質維持管理制度」を立ち上げ、加えて、優秀な工務店と現場監督を表彰する独自の制度「優良品質管理工務店・品質管理者表彰制度」を設けました。

一般的な検査会社が検査員による検査を行うに留まる一方で、OM 総合保証の制度では施工工務店自身が厳しい検査を行い、検査機関による社内検査の適切性を確認し、改善のうえ承認。さらには、優良工務店管理者を表彰するという、体系的に施工品質維持および向上を目指す制度です。

施工ミスや書類の不備をチェックし現場の透明性を保つことは事故の低減につながり、さらには、万が一他社のお客さまの家づくりを引き継ぐことになっても、同じクオリティを保ち完成に導くことが可能となります。

## OM 会員工務店の声

株式会社小林建設 代表小林伸吾氏

「優良品質管理工務店・品質管理者表彰制度」（優良工務店表彰制度）は、優良な住宅をお客さまに提供したい工務店にとって、とてもよく出来た制度だと感じます。

その理由としてひとつには、この独自の制度の目指すところですが、検査項目に沿って施工担当者でない別の現場監督が検査を行うことでお互いの刺激になり、若いスタッフが勉強する機会にもなります。また、基本的な軸体の作り方や部材の寸法、窓枠の納め方などの基本ルールを決めて事故の低減を目指すのと同時に、一棟ごとの仕上げのクオリティを向上させられます。

何よりも、表彰されるのが現場の人間たちというのがいいですね。建築業界では設計者がもらえる賞はありますが、現場の人間にスポットが当たる制度はありません。この制度で、地域工務店の家づくりの品質向上を目指して行きます。



## 完成保証で家が完成されたお客様の声

東京都 A 様

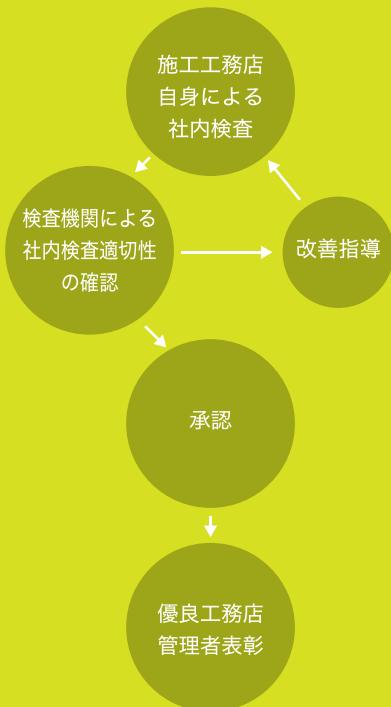
家づくりを始めた当初は、完成保証制度というものがあること自体、全く知りませんでした。施工を依頼していた工務店が倒産したことを建築家の方からの電話で知った時は、信じられないという驚きと、とてつもない不安に襲われました。



完成保証制度を利用できたのは「不幸中の幸い」。おかげでまわり道はしましたが、何とか完成までこぎつけることが出来ました。念願のマイホームが出来た時は喜びはもちろんですが、心底ほっとしたのを覚えています。もしも、この保証がなかったら…と考えるだけで今でもゾッとしたします。

昨今の世の中の情勢を考えると、何が起こっても不思議ではありません。これから家を建てられる方々には、OM 総合保証のような安心できる制度に加盟している工務店かどうか、確認されることを是非おすすめします。

## OM 総合保証の検査



## 一般的な検査会社の検査

